

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 馬術

令和 5年 11 月 24日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 馬術の部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	名古屋大学体育会馬術部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、九州大学
5、大会期間	令和6年8月10日～8月11日
6、開催会場	愛知県愛知郡東郷町諸輪畑尻 名古屋大学農学部付属農場内
7、参加資格	<p>1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていないといけない。</p> <p>2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、実行委員会は、競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定について、これが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。</p>
8、大会形式	馬場・・・学生選手権馬場馬術課目2018 障害・・・標準障害飛越競技 L級A FEI238 A 2.1 (H100 W110 10障害以内)

<p>9、試合形式</p>	<p>貸与馬による大学対抗戦とする。</p> <p>主幹校は馬場馬術競技および障害馬術競技においてそれぞれ4馬匹用意する。配馬は1頭当たり3人が騎乗し、同大学の選手が同馬匹に騎乗しない。各大学選手は馬場馬術競技および障害馬術競技において2人ずつ騎乗する。馬匹ごとに1～3位までの順位を決定し1位3点、2位2点、3位1点を与える。</p> <p>・馬場馬術競技</p> <p>最終得点率によって順位を決定する。最終得点率が同じ場合、総合観察点により順位を決定する。なお同じ場合当該選手を同順位とする。選手に故障が生じ競技実施が不可能になった場合失権とする。また、出番発表後に出場をとりやめた場合も失権とする。馬匹に故障が生じた場合、代馬を使用し未実施の選手の競技を行う。準備運動は1人5分とする。</p> <p>・障害馬術競技</p> <p>採点はFEI障害馬術競技規定238条基準A2.1による。選手に故障が生じ競技実施が不可能になった場合失権とする。また、出番発表後に出場をとりやめた場合も失権とする。馬匹に故障が生じた場合、代馬を使用し未実施の選手の競技を行う。失権した選手の減点算出は、国民体育大会馬術規定の16㊦（オを除く）を適用する。準備運動は1人3分とし、障害飛越は2飛越までとする。練習での反抗は2回で1飛越とカウントする。</p>
<p>10、競技規則</p>	<p>J E F 規定 最新版を準用します。</p>
<p>11、競技進行予定</p>	<p>8月10日（土） 馬場馬術競技</p> <p>8：00開会式</p> <p>8：15競技打ち合わせ及び馬匹抽選</p> <p>8：30A ・Bブロック馬見せ</p> <p>8：40A ・Bブロック競技開始</p> <p>9：10B ・Dブロック馬見せ</p> <p>9：20B ・Dブロック競技開始</p> <p>8月11日（日） 障害馬術競技</p> <p>8：00打ち合わせ及び馬匹抽選</p> <p>8：20下見開始</p> <p>8：30下見終了 下乗り開始</p> <p>8：40馬見せ</p> <p>9：00競技開始（3分間の準備運動含む）</p> <p>10：00競技終了</p> <p>10：15閉会式</p>
<p>12、総合順位決定法</p>	<p>合計ポイントの多い大学を上位とする。合計ポイントが同じ場合は馬場馬術競技のポイントが高い大学を上位とする。なお同点の場合、1位の人馬が多い大学を上位とする。</p>
<p>13、表彰</p>	<p>馬場、障害、総合順位のそれぞれ上位3校を表彰する。</p>
<p>14、MVP決定方法</p>	<p>団体順位に関係なく、優秀な成績を収めた選手を審判団の総意で馬場、障害それぞれ1人ずつ選出する。</p>